

当初・変更

工事執行機関 41390 相馬港湾建設事務所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和3年3月17日
工事番号	20-41390-0029	工事名	水理模型実験業務委託（漁港・補助）	着工	令和3年3月17日
入札執行年月日	令和3年3月17日	発注種別	90 その他	完成	令和3年10月22日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	請戸漁港			予定価格	
工事箇所 自	双葉郡浪江町大字請戸地先			29,705,500	
至					
工事概要	水理模型実験 N=1式				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
900013134 （一財）漁港漁場漁村総合研究 所	東京都 千代田区岩本町3-4-6		
	(1) 24,500,000	(2)	26,950,000
(3)	(4)		
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」

単独随意契約理由書

本業務は、請戸漁港地震津波対策工事のマウンド被覆材重量の検討にあたり、基準書の計算式の適用範囲を超える流速があったことから、水理模型実験と有識者へのヒアリングを実施し最適な重量を検討する必要がある業務である。

また、本業務を行うにあたっては、漁港施設の設計基準の見直しや性能規定など、漁港施設の技術に精通すると共に高度な技術力が必要である。

一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所は、昭和 57 年に農林水産省所管の財団法人として設立し、「漁港、漁場、漁村に関する総合的・科学的な調査研究及び漁村地域の活性化に携わる多様な活動主体との連携・支援を行うとともに、それらの成果の普及啓発を行うことを通じ、安全で機能的で賑わいのある漁港、効率的で安定的で豊かな漁場及び安全・安心で快適で活力ある漁村の形成を推進し、もって我が国水産業と国土の均衡ある発展に寄与すること。(定款第 3 条)」ことを目的としており、その目的達成のため国内はもとより、海外においても地震・津波・高潮防災に関する優れた研究や漁港施設の建設技術に関する調査研究、また維持管理や気象・海象に関する調査研究を行っている機関である。

また、農林水産省所管の財団法人として高い公平性と中立性をもって業務の履行が可能な組織であり、行政的な見地に立った公平・中立的な業務に関する豊富な実績と経験を有しており、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所は本業務を遂行できる唯一の機関である。

上記により、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号に定める「その性質又は目的が競争に適しないもの」に該当するとともに、県財務規則施行通達第 269 条関係 1-(3) に定める「契約の内容又は性質上、二人以上の者から見積書を徴することが困難又は不相当であるとき」に該当することから、単独見積もりによる随意契約によることとしたい。

以上のことから、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所を単独見積徴収相手としたい。